

1 次の計算をしなさい。

(1) $6 - (-6)$

(2) $-5 + 5 \times (-3)^2$

(3) $36x^3y^2 \div (-3y)^2 \times (-2x^2)$

(4) $\left(\frac{4}{3}a - \frac{3}{5}b\right) - \left(a - \frac{b}{3}\right)$

(5) $2\sqrt{2}(\sqrt{14} - 3\sqrt{2}) - (\sqrt{28} - 10)$

(6) $\frac{4\sqrt{3}}{9} - \frac{4 - \sqrt{8}}{3\sqrt{3}}$

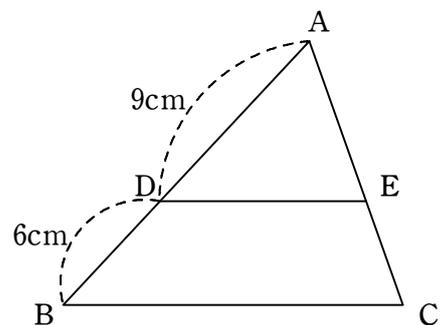
2 次の問いに答えなさい。

(1) $a(a - 3b) - 2b(3b - a)$ を因数分解しなさい。

(2) 連立方程式 $\begin{cases} 2x + 3y = -6 \\ y = x + 8 \end{cases}$ を解きなさい。

(3) a を定数とする。 x についての2次方程式 $x^2 + 3ax + 3a + 2 = 0$ の解の1つが $x = -2$ であるとき、もう1つの解を求めなさい。

(4) 右の図のように辺 AB , AC 上に $DE \parallel BC$ となるように点 D , E をとり、 $AD = 9\text{cm}$, $DB = 6\text{cm}$ とする。 $\triangle ADE$ の面積を S_1 , $\triangle ABC$ の面積を S_2 とするとき、2つの三角形の面積比 $S_1 : S_2$ をできるだけ小さな整数の比で表しなさい。



(5) $\boxed{1}$, $\boxed{2}$, $\boxed{3}$, $\boxed{4}$ の4枚のカードをよくきって、1枚ずつ取り出し、取り出した順に左から右に並べて3けたの整数をつくる。この整数が4の倍数となる確率を求めなさい。

(6) 次の資料は、ある月の福井市の最高気温の記録である。

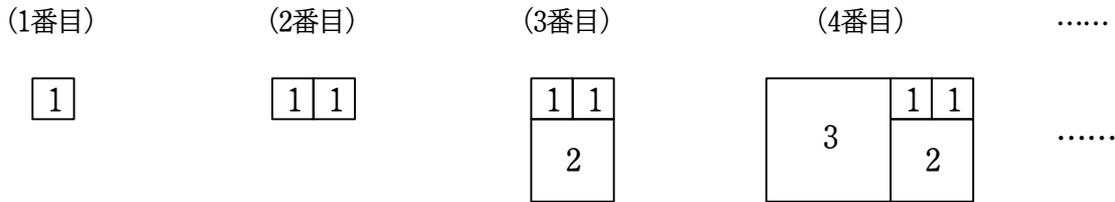
25.2	18.8	19.9	25.6	25.3	25.8	25.3	20.7	18.6	21.3
21.8	21.5	25.8	25.3	23.5	23.2	19.6	16.7	20.7	17.1
19.9	22.3	23.7	21.4	23.8	21.6	20.9	22.1	21.8	15.0

14℃以上16℃未満を階級の1つとして、どの階級も2℃ごとの区間に区切るとき、次の度数分布表で最高気温の記録の最頻値を答えなさい。

階級(℃)	度数
14 以上 16 未満	
16 ~ 18	
18 ~ 20	
20 ~ 22	
22 ~ 24	
24 ~ 26	
計	30

- 3 1辺の長さが1である正方形がある。これを(1番目)の図形とする。(1番目)の図形の右側に正方形をつなげ、(2番目)の図形をつくる。以降、時計まわりに、長方形の長いほうの辺の長さを1辺とする正方形をつなげる。下の【図】は(4番目)までの図形をえがいたものである。また、正方形の中の数字は正方形の1辺の長さを表している。このとき、次の問いに答えなさい。

【図】



- (1) 解答用紙には(4番目)の図形がえがかれている。ここに正方形をつなげ、(6番目)の図形を完成させなさい。
- (2) (n 番目)につなげた正方形の1辺の長さを a_n とすると、 $a_1=1, a_2=1, a_3=2, a_4=3$ である。このとき、次の【表】を完成させなさい。

【表】

n	1	2	3	4	5	6	7	8
a_n	1	1	2	3				

- (3) 太郎と花子が上の【図】および【表】を見て話をしている。

太郎：この表を見て気がついたことがあるんだ。 $a_6 = \text{①}$ ， $a_7 = \text{②}$ で表せるよね。

花子：本当だね。もし、この規則性がずっと続くならば、 $a_{12} = \text{A}$ になるわね。

太郎：他にも気がついたことがあるよ。例えば、 $a_1 + a_3 + a_5 + a_7 = \text{③}$ になるね。

花子：同じように、 $a_2 + a_4 + a_6 + a_8 = \text{④}$ になるわ。

太郎：あっ、 $a_1 + a_2 + a_3 + a_4 + a_5 + a_6 + a_7 = \text{⑤}$ が成り立つね。

会話文の①～⑤にあてはまる適切な語句を、以下の【語群】から選び、記号で答えなさい。

ただし、同じ記号を複数回選んでもかまいません。また、Aには適切な数を答えなさい。

【語群】

- ア $a_1 + a_2 + a_3 + a_4 + a_5$ イ $a_1 + a_2 + a_3 + a_4 + a_5 + a_6$
 ウ $a_1 + a_2$ エ $a_2 + a_3$ オ $a_3 + a_4$ カ $a_4 + a_5$ キ $a_5 + a_6$
 ク a_8 ケ $a_8 - 1$ コ $a_8 + 1$ サ a_9 シ $a_9 - 1$ ス $a_9 + 1$

- (4) (18番目)の図形の中にかかっている数字の合計が6764であるとき、20番目に追加される正方形の1辺の長さを求めなさい。

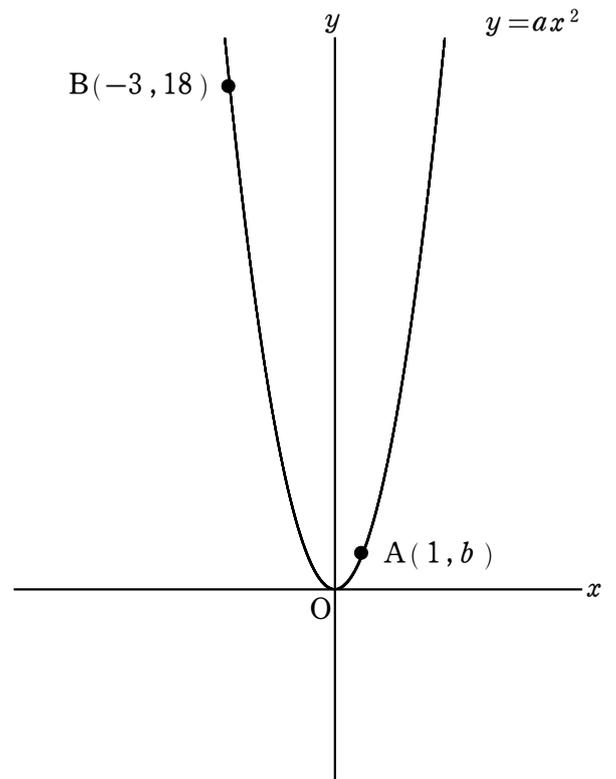
4 下の図のように、放物線 $y = ax^2$ があり、3点 $O(0, 0)$, $A(1, b)$, $B(-3, 18)$ を通る。

このとき、次の問いに答えなさい。

(1) a, b の値をそれぞれ求めなさい。

(2) この放物線において、 x の変域が $-3 \leq x \leq 1$ のとき、 y の変域を求めなさい。

(3) 2点 A, B を通る直線の式を求めなさい。

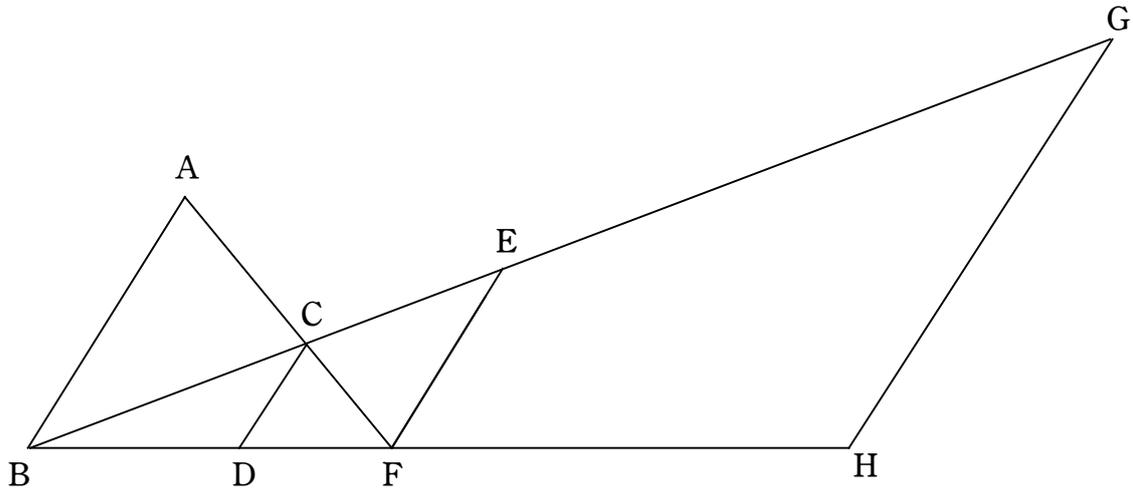


(4) 点 A を通り、 x 軸に平行な直線と、この放物線との交点のうち、点 A 以外の点を C とする。
このとき、次の問いに答えなさい。

(i) 四角形 $OABC$ の面積を求めなさい。

(ii) $\triangle ABC$ を、 y 軸を回転の軸として 1 回転させてできる立体の体積を求めなさい。
ただし、円周率は π とする。

- 5 下の図において、 AB , CD , EF , GH は平行であり、 $AB=8\text{ cm}$, $EF=6\text{ cm}$, $DF:FH=1:3$ である。
このとき、次の問いに答えなさい。



- (1) $\triangle ABC \sim \triangle FEC$ であることを証明しなさい。

- (2) AC と FC の比を、できるだけ小さな整数の比で求めなさい。

- (3) CD の長さを求めなさい。

- (4) $\triangle ABC$ の面積を S とするとき、 $\triangle BGH$ の面積を S を用いて表せ。